

ホンダワラ群落の生態学と藻場造技術

日時:2010年10月1日9:00 - 18:00,場所:マリンポート・ホテル海士

主催:海士町,共催:日本応用藻類学会,岡部株式会社,全日本漁港建設協会

9:00

開会の辞

大江和彦(産業創出課)

9:00-9:30

挨拶

山内道雄(海士町長)

9:30-10:00

基調講演「ホンダワラ群落の生態学と藻場造成研究の課題」

能登谷正浩(東京海洋大学名誉教授・応用藻類学研究所長)

10:00-10:30

ホンダワラ藻場の群集構造

村上俊哉・斎藤二郎(株式会社エコニクス沿岸再生プロジェクト)

10:30-11:00

ホンダワラ類の幼体移植による藻場造成

川越力・安井肇(共和コンクリート工業株式会社海藻技術研究所アルガテック Kyowa・北海道大学水産学研究科)

11:00-11:30

アカモク栽培とウスメバル稚魚資源の育成効果

山田嘉暢・藤川義一(青森県産業技術センター水産総合研究所)

11:30-12:00

ヨレモク群落の役割と藻場造成手法

桐原慎二・佐藤康子(青森県産業技術センター・元青森県増養殖研究所)

12:00-13:00

昼食

13:00-13:30

エゾノネジモク群落生態系における食物網

村岡大祐・高見秀輝・栗田豊(独立行政法人水産総合研究センター東北区水産研究所海区水産業研究部)

13:30-14:00

隠岐海士町沿岸のホンダワラ類の分布

林裕一・原田正晴・山河文広・能登谷正浩(岡部株式会社・海士町・応用藻類学研究所)

14:00-14:30

瀬戸内海のガラモ場と沿岸漁業

吉田吾郎(独立行政法人水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所生産環境部藻場・干潟環境研究室)

14:30-15:00

高知県沿岸のホンダワラ群落の現状と藻場再生

田井野清也(高知県水産試験場増養殖環境課)

15:00-15:30

休憩

15:30-16:00

長崎県沿岸のホンダワラ群落の変化と藻場造成

西村大介(長崎県総合水産試験場種苗量産技術開発センター介藻類科)

16:00-16:30

宮崎県沿岸のホンダワラ群落の現状と藻場造成

荒武久道(宮崎県水産試験場増殖部)

16:30-17:00

ホンダワラ藻場の構成種と景観の多様性

島袋寛盛(独立行政法人水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所生産環境部藻場・干潟環境研究室)

17:00-18:00

論議と今後の課題

能登谷正浩(東京海洋大学名誉教授・応用藻類学研究所長)

閉会の辞